

製品紹介 New Products

IP無線機 JRL-330 IP Transceiver JRL-330

1. 概要

IP無線機JRL-330は、3G携帯電話網を利用して従来の業務用無線装置と同様のプレストーク通信を可能にした業務用通信装置である。本装置は、移動局装置と無線サーバにより構成され、3G携帯網パケット交換サービスのIP (Internet Protocol) ネットワーク上でVoIP (Voice over IP) 技術を利用した1対Nの音声通信、及びデータ通信が可能な通信網を容易に構築することができる。

音声通信では、3G携帯網パケット交換サービスでのデータ途切れ、遅延による影響を最小化する技術を採用し、高速移動時にも安定した音声通信が可能である。

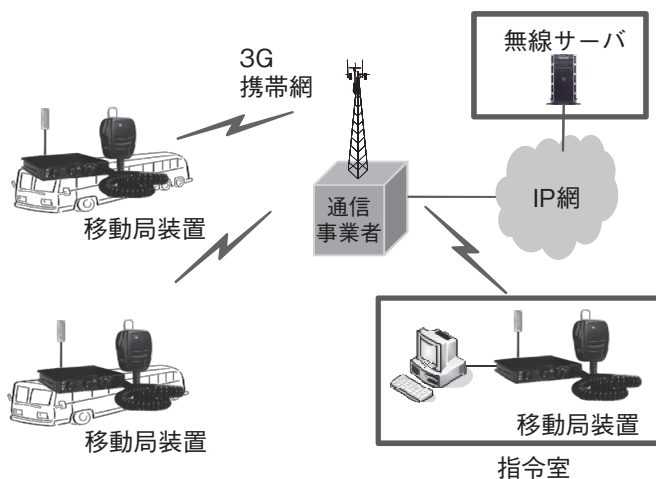
データ通信では、3G携帯網パケット交換サービスを利用することで外部機器からの大容量の高速データ通信、及び移動局単体でのGPS位置情報等の動態情報送信が可能である。



移動局装置 JRL-330
Mobile station device JRL-330

2. 特長

- (1) 全国規模の広いサービスエリア
通信事業者の3G携帯電話網サービスエリア内で、北海道から九州・沖縄・離島を選ばない広域通信が可能。
- (2) プレストーク通信
マイクのプレストークスイッチを押して通信するトランシーバー感覚での通信が可能。
- (3) 設備投資削減
基地局無線機（空中線含む）の設備投資が不要なため、初期設備投資費の削減が可能。
- (4) 免許不要・定期検査不要
無線従事者免許や無線局免許、自営無線局で義務付けられた5年毎の定期検査が不要。
- (5) 1対N通信
1対Nの一斉通信、グループ通信が可能。もちろん、個別通信も可能。
- (6) 高速移動対応
データ途切れ、遅延による影響を最小化する技術を採用し、高速移動時にも安定した音声通信が可能。
- (7) 大容量データ通信
3G携帯網パケット交換サービスを使用する為、大容量のデータ通信が可能。



システムイメージ
System image

- (7) スピーカ出力：定格出力 1W/8Ω (最大出力2W)
- (8) 他搭載機能：GPS、録音機能、動態情報送信、外部機器データ通信

3. 仕様

3.1 移動局装置 JRL-330

- (1) 通信方式：W-CDMA (通信モジュール外付け)
- (2) 電源電圧：DC12V/DC24V対応
- (3) 消費電流：音声通話時1A以下、待受時0.5A以下
- (4) 外形寸法：115(W)×25(H)×135(D)mm
- (5) 質量：700g以下
- (6) 性能保証温度：-20～+60℃ (通信モジュール除く)

3.2 無線サーバ (ソフトウェア)

- (1) 通信制御機能：
 - 音声通信：一斉、グループ、個別
 - データ通信：移動局-アプリケーション用サーバ間、移動局-移動局間
- (2) 収容台数：約1000台/サーバ

お問い合わせ先 通信機器営業部
通信機器営業第一グループ
電話 03-6832-1736